

今の「1歩先」にある音楽の授業を  
高倉弘光先生・平野次郎先生と探究しませんか

# マナラボ Vol.7

Manaviva × Laboratory

2022年 7/2 (土) 9:30 ~ 12:00 / Zoom によるオンライン  
(9:00 より入室開始) セミナー形式

## 今回のテーマ

学習指導要領告示6年目！

「知識の習得」に改めて向き合う

～子どもが「なるほど!」「だからか!」と言える音楽授業とは～

平成29年3月に現行の学習指導要領が告示され、「3つの資質・能力」をベースにした学びが提唱されてから、今春で丸5年。当初は「音楽科での知識の扱い方って?」「音楽科の中で思考をどう育てればいいの?」などの戸惑いの声もたくさん上がりましたが、5年の時を経て全国の先生方の授業研究も進み、3つの資質・能力ベースの授業も「当たり前なもの」になってきたように思われます。

そんな今日この頃、高倉先生と平野先生が考えているのは、その1歩先にある授業の形。「知識の習得」というけれど、今行われている授業で、その知識は本当に子どもたちのものになっているだろうか? 子どもたちが実感し、納得し、自ら生かすことのできる知識あるいは技能の習得には、どんなことが必要だろうか?...

そこでまず、高倉先生と平野先生が着目したのは「意味理解」というキーワード。たとえば、楽譜にブレス記号があった時に「Vがあるから、ここで息を吸おうね」と教える授業と、「なぜここにVがあるのかな」と問いかけ、子どもたちで考えてみる授業...子どもたちが自ら、音楽の意味や学んでいることの意味を理解・実感・納得し、「なるほど!」「だからこうやって歌うといいのか!」と声を上げるような授業では、子どもたち自身の力で学びがどんどん深くなっていくし、それを経て行われる音楽表現も、確かな根拠のある豊かなものになります。子どもたちの中で実感・納得がいってれば、活動への取り組みもより前向きなものになるし、それは「主体的な学び」の原動力にも...! 「なるほど!」「だからか!」をキーワードにして音楽の授業づくりに改めて向き合うことで、次に目指したい授業の形が見えてきます!

## 講師

高倉弘光・平野次郎

(筑波大学附属小学校教諭)

## 日程 内容

9:30 ~ 9:35 ナビゲータートーク  
9:35 ~ 10:05 オープニングトーク  
10:05 ~ 10:40 高倉先生のコーナー  
10:40 ~ 10:50 休憩  
10:50 ~ 11:25 平野先生のコーナー  
11:25 ~ 11:45 まとめトーク  
11:45 ~ 12:00 質問コーナー & 終わりの会  
※予定は変更になる場合があります

## 参加費

2500 円

アーカイブ配信付き(視聴期間: 約1週間)  
詳細は下記「teket」にてご確認ください。

## 申込 方法

右のQRコードより  
Webイベント受付システム  
「teket」で  
お申込みください→



★お申込み・Zoom でのご参加にあたっては、  
留意事項がいくつかございます。詳細は  
「teket」にてご確認ください。

申込締切: 7/1 (金) 20:00

## 問合せ

オフィス meSquare (メールでお問合せください)  
mesquare.info@gmail.com

主催・企画デザイン オフィス meSquare (代表: 小島綾野) <http://me-square.com>

協力・楽器提供 鈴木楽器販売株式会社 後援 (株)音楽之友社 「教育音楽」編集部